



平成 24 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第二部)
問合せ先 執行役員管理本部長 森脇 喜生
(TEL. 03-5792-8601)

セキュリティ監視サービス『∴ TRINITY <トリニティ>』

の開始に関するお知らせ

記

当社は、セキュリティ運用監視サービス『∴ TRINITY <トリニティ>』を開始しますので、添付資料のとおり、お知らせいたします。

昨今、高度化・複雑化するサイバー攻撃などが新聞、テレビで報じられることは珍しくありません。企業はビジネスの基幹である情報インフラのセキュリティ対策により注力する事が求められています。その一方で情報インフラの運用担当者が果たす役割は既に多岐に渡っているため、セキュリティの対策に十分に手が回っていないのが実情です。

当社が提供する『∴ TRINITY <トリニティ>』は、セキュリティ製品の導入から運用監視までをワンストップで行うことができ、企業におけるセキュリティ対策のコストを削減します。また、専門のスタッフが 24 時間 365 日遠隔からの監視を行うことで、より精度の高いセキュリティ環境を提供します。今後、そのサービス提供範囲を、セキュリティの運用監視からネットワークの監視にも広げていきます。

以上

平成 24 年 6 月 吉日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部

ICT 基盤の運用監視サービス『∴ TRINITY<トリニティ>』の 第一弾としてセキュリティ運用監視サービスを開始

— セキュリティ監視はお客様の知恵袋となる“補佐役” —

ICT 基盤の設計・構築・保守に加え、24 時間 365 日運用監視をワンストップで提供

テクマトリックス株式会社（以下 テクマトリックス：本社：東京都港区、社長 由利 孝）は、ICT 基盤の運用代行や監視サービス『∴ TRINITY<トリニティ>』の第一弾としてセキュリティ運用監視サービスを開始します。

テクマトリックスは 2001 年から Web アプリケーション脆弱性診断ツールや診断サービスを提供し、2004 年からは不正侵入検知防御装置（IDS/IPS）、2010 年からは次世代ファイアウォールのシステム設計・構築・24 時間 365 日保守をインターネットサービス/公共/金融/製造など様々な業界向けに提供してきました。

今回「∴ TRINITY<トリニティ>」の第一弾としてセキュリティ運用監視サービスを開始することにより、これまで多くのお客様に提供してきたセキュリティソリューション—設計・構築・保守—に運用監視が加わり、事業ポートフォリオの強化を図ります。

ビジネス環境の急激な変化に迅速に対応するため、今日推進されている多くのビジネスにおいて、規模や業界を問わず、ICT 基盤が大きな役割を果たしています。お客様に ICT 基盤を安心してシステム運用していただくために、以下のサービスを提供します。

∴ TRINITY<トリニティ> セキュリティ運用監視サービスの特徴

1. ワンストップ

複数の会社から設計・構築・保守・運用監視の各サービスが別々に提供される場合、各社間の情報連携はお客様が行う必要があり、対応漏れや遅延が発生する可能性があります。また、運用工数が高くなりがちです（各社と契約が発生する、各社が提供するサービスが部分的となり相乗効果が生まれにくいなど）。テクマトリックスは、これらすべてをワンストップで提供しますので、お客様の工数抑制、サービスレベル維持を実現します。例えば、TRINITY<トリニティ> SOC エンジニアは運用監視サービスの対象である機器に障害を確認すると迅速に保守エンジニアに以後の対

応を引き継ぎます。保守エンジニアはログ情報の収集・分析の上で、障害を最小限に抑えるための措置（機器交換など）を行います。

2. 24時間365日セキュリティコンサルタントによる有人監視

単にIPSなどのセキュリティ機器だけに頼ってしまうと、少なくない誤検知や過剰検知に振り回されてしまい、肝心のリスクを持つ通信を見逃してしまうことになりかねません。攻撃か正常かの判別が困難なグレーゾーン通信をセキュリティコンサルタントがお客様資産と照らし合わせて分析します。

3. セキュリティ運用監視+α

∴ TRINITY <トリニティ> サービス提供範囲はセキュリティ運用監視サービスのみ限定せず、+αでICT基盤の運用時に欠かせないシステム全般の監視も提供します。

+αには以下のサービスがあります（2012年6月時点）。今後も随時、サービス提供範囲を拡大していきます。

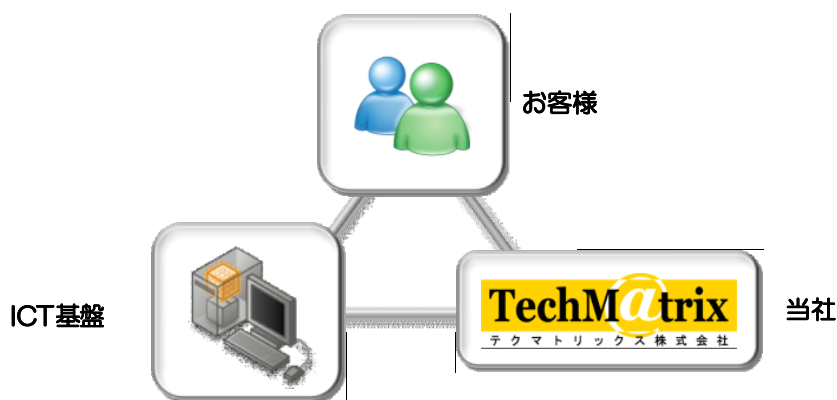
- サーバ可用性監視・負荷監視
- ネットワーク装置の可用性監視・負荷監視
- ネットワークセキュリティ診断
- Webアプリケーションセキュリティ診断

【サービス名称の由来】

∴ TRINITY <トリニティ> とは、「三位一体」という意味です。

「お客様」「ICT基盤」「当社」が三位。これらを一体として繋げ、当社がICT基盤の円滑な運用の補佐役になりたい。この価値観を揺るぎないものにするためにネーミングしました。

また、『トリニティ』とは当社名から連想いただくこともある映画『マトリックス』の主人公ネオの命を救うヒロインの名前でもあります。



∴ TRINITY <トリニティ> —「お客様」「ICT基盤」「当社」の三位一体を表現しています。

【今後の展開について】

∴ TRINITY<トリニティ> セキュリティ運用監視サービスは2012年6月からサービス提供を開始しており、既に5社へのサービス提供が確定しています。初年度（2012年度）は50社へのサービス提供を目標にします。

【テクマトリックス株式会社 について】

テクマトリックス（東証二部：3762）は、クラウドコンピューティング時代に技術革新をもたらす情報基盤技術のインテグレーションを提供する「情報基盤事業」と、ソフトウェア技術を駆使しお客様の抱える問題領域におけるベストプラクティスを実装したアプリケーションの提供を行う「アプリケーション・サービス事業」を提供しております。ネットワークセキュリティ事業部では、独自の目利き力を活かし、北米を中心にニッチながらも高い技術力、成長力をもつ製品やサービスを見極め、単なる製品販売にとどまらない高付加価値なフルラインのサービスをお届けしています。

【問い合わせ先】

本プレスリリースに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

テクマトリックス株式会社

ネットワークセキュリティ事業部 齊藤 大

TEL：03(5792)8612

FAX：03(5792)8712

email：sec-monsrv@techmatrix.co.jp

※ 本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。